

## 令和元年度 河内長野市地域公共交通会議 補正予算 (案)

歳入予算額	2,101,520	円
歳出予算額	2,101,520	円
差 額	0	円

## 1 歳入

(単位：円)

款	項	目	当初予算額	補正額	補正後予算額	備考
1	負担金	1 負担金	0	0	0	
2	補助金	1 補助金	1,454,000	646,520	2,100,520	市補助金
4	諸収入	1 諸収入	1,000	0	1,000	預金利子
合 計			1,455,000	646,520	2,101,520	

## 2 歳出

(単位：円)

款	項	目	予算額	補正額	補正後予算額	備考
1	1	会議費	0	0	0	
	2	事務費	10,000	-9,000	1,000	振込手数料、資料・書籍代等
2	1	事業費	1,444,000	655,520	2,099,520	・コミュニティバスの車内アナウンスの実施 ・路線バス千代田線上限200円運賃の試行 ・モックルコミュニティバス上限200円運賃の試行 および日曜日限定同伴者割引の試行
3	1	予備費	1,000	0	1,000	
合 計			1,455,000	646,520	2,101,520	

# 令和元年度 河内長野市地域公共交通会議事業変更計画 (案)

資料① - 2

予算科目	事業計画	当初予算額	補正後予算額 (予定)	補正額	実施状況
1運営費 2事務費 1事務費	振込事務手数料、資料、消耗品等	10,000	1,000	-9,000	振込手数料 = 1,000
2事業費 1事業費 1事業費	「企画乗車券チラシ」の配布や P R	200,000	47,520	-152,480	企画乗車券PRチラシ (平成30年度作成) の配布を継続
	沿線施設やイベント情報の発信強化 (市HPやSNSでの幹線系統の P R)				隣接市と連携し、沿線の観光施設やバス時刻表等のおでかけ情報の発信を継続
	自動運転に関する調査研究 (南花台における自動運転実装事業)				南花台モビリティ「クルクル」、他地域事例の情報収集
	生活交通確保維持改善計画 (地域内フィーダー系統) の策定および事業実施				計画を策定、各種事業を実施
	バスロケーションアプリの P R (高齢者を対象とした使い方教室等)				高齢者対象のスマートフォンセミナーにて、電車・バスの乗換案内アプリや南海バスアプリ (バスロケーションシステム) を紹介
	高齢者公共交通利用促進事業の実施 (継続)				高齢者バス・タクシー利用助成券 (おでかけチケット) の配布、平成30年度利用者をアンケート集計、分析
	運転免許証の自主返納者に関する他市事例の調査・研究				運転免許証の自主返納者に対する支援制度の検討、他地域の事例研究
	公共交通不便地域でのニーズに応じた地域主体の公共交通の検討・支援 (桐ヶ丘地域、楠ヶ丘地域)				他地域の事例や国の法整備等の情報を収集
	・市広報紙での公共交通特集 (年 1 回) ・市ホームページやSNSでの公共交通情報の発信				広報紙10月号に公共交通の特集記事を掲載 市HPやSNSで企画乗車券やおでかけチケット等の情報発信
	市民によるコミュニティバスの車内アナウンスの実施 (継続)				モックルコミュニティバスの車内アナウンス音声作成料 = 47,520円
市民まつりや商工祭等での公共交通 P R ブースの開設	市民まつりでの公共交通ブースの開設				
バス乗り方教室の開催 (交通環境教室、社会見学等)	国庫補助路線沿線の小学校で出前講座と社会見学を実施				
	路線バス千代田線上限200円運賃の試行 (継続)	203,000	1,011,000	808,000	上限200円運賃の試行運行に伴う減収額の補填費用 ※平成25年度より継続実施
	モックルコミュニティバス上限200円運賃の試行および日曜日限定同伴者割引の試行 (継続)	1,041,000	1,041,000	0	上限200円運賃は平成22年度より、同伴者割引は平成25年度より継続実施
	小 計	1,454,000	2,100,520	646,520	
3予備費 1予備費 1予備費		1,000	1,000	0	利子収入
	<b>総 計</b>	<b>1,455,000</b>	<b>2,101,520</b>	<b>646,520</b>	補正額

※路線バス千代田線の上限200円運賃の試行運行

- ・平成25年10月より当会議の事業として試行しており、上限200円運賃導入による減収分は交通会議で負担するスキームとなっていることから、毎年度、南海バス(株)と実施するOD調査により補てん金額を算出。
- ・令和元年度は令和2年2月27日(木)にOD調査を実施。

令和2年度 河内長野市地域公共交通会議事業計画(案)

資料②

予算科目	事業計画	総事業費 (円)	うち市補助 (円)	河内長野市地域公共交通計画での位置付け	
				基本方針	取り組みの方向性
1運営費 2事務費 1事務費	振込事務手数料、資料、書籍等	5,000	5,000		
2事業費 1事業費 1事業費	企画乗車券PRチラシの広報、配布	50,000	50,000	①まちづくり施策と連携した公共交通ネットワークの構築 ③協働による取り組みの推進	①まちづくり、観光等様々な分野との連携 ⑪沿線施設や交通事業者等との連携 ⑫需要喚起のための公共交通情報の提供
	市HPやSNSでの幹線系統のPR (沿線施設やイベント情報の発信強化)			①まちづくり施策と連携した公共交通ネットワークの構築	②広域的視点による近隣市や鉄道沿線地域との連携
	自動運転に関する調査研究 (南花台における自動運転実装事業)			①まちづくり施策と連携した公共交通ネットワークの構築	③人口減少による公共交通の利用者減少を見据えた、地域に応じた移動手段確保の検討
	生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の策定および事業実施			①まちづくり施策と連携した公共交通ネットワークの構築	①まちづくり、観光等様々な分野との連携 ④鉄道・バス・乗合タクシー等の様々な公共交通サービスの連携
	バスロケーションアプリのPR (高齢者を対象とした使い方教室等)			②高齢化の進展や市民ニーズに対応した公共交通の実現	⑤高齢者が利用しやすい公共交通環境の整備による外出の支援 ⑧利用環境向上の取り組みの推進
	おでかけチケットの効果検証 (アンケート結果の分析等)			②高齢化の進展や市民ニーズに対応した公共交通の実現	⑤高齢者が利用しやすい公共交通環境の整備による外出の支援
	運転免許証自主返納者への支援			②高齢化の進展や市民ニーズに対応した公共交通の実現	⑥運転に不安を感じられる方が安心して免許を返納できる交通環境の整備
	公共交通不便地域でのニーズに応じた地域主体の公共交通の検討、支援(桐ヶ丘地域、楠ヶ丘地域)			③協働による取り組みの推進	⑩地域の特性とニーズに応じた運行の検討 ⑮地域住民や交通事業者等の関係者との協働や連携を推進
	・市広報紙での公共交通特集(年1回) ・市ホームページやSNSでの公共交通情報の発信			③協働による取り組みの推進	⑫需要喚起のための公共交通情報の提供 ⑭社会全体で支える意識の醸成
	市民によるコミュニティバス車内アナウンスの実施			③協働による取り組みの推進	⑬市民の積極的な参加を促進する働きかけ
市民まつり等での公共交通PRブースの開設	③協働による取り組みの推進	⑬市民の積極的な参加を促進する働きかけ ⑮地域住民や交通事業者等の関係者との協働や連携を推進			
バス乗り方教室の開催	③協働による取り組みの推進	⑬市民の積極的な参加を促進する働きかけ ⑮地域住民や交通事業者等の関係者との協働や連携を推進			
路線バス千代田線上限200円運賃の試行の継続	204,000	204,000	③協働による取り組みの推進		
モックルコミュニティバス上限200円運賃の試行および日曜日限定同伴者割引の試行の継続	1,122,000	1,122,000	③協働による取り組みの推進	⑪沿線施設や交通事業者等との連携 (料金施策や利用特典等による利用促進の展開)	
小計	1,381,000	1,381,000			
3予備費 1予備費 1予備費	1,000		備考：利子収入		
総合計	1,382,000				